

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会  
ライフセービングスポーツ本部長 宮部周作

### 2020 年度秋季における競技会開催方針について

本協会は新型コロナウイルスの感染状況及び社会情勢を踏まえて、本年度における 2020 年 6 月未までの全ての競技会を中止しました。国内における感染状況は改善に向かって見えるものの予断を許さない状況が続いており、ライフセービング活動においても感染予防策を始めとして今までに無い取り組みが求められています。

そのような状況においても中長期的なライフセーバーの育成を進めるべく、ライフセービングスポーツ本部では、今秋の競技会については実施の方向で検討を進め、現時点での方針を定めましたので、お知らせいたします。

様々な活動で成り立つライフセービングを発展させていく上で、ライフセービングスポーツの担う役割としては以下の 3 点があります。

- ライフセーバーに求められる救助に必要な技術や体力の向上に寄与すること。
- 誰でもライフセービングを始められるような、活動への入口であること。
- スポーツの魅力を活用して、ライフセービングを広く社会へ認知させること。

本年度において水辺のパトロール活動ができなかったとしても、来年、再来年、5 年後、10 年後、50 年後に向けたライフセーバーの育成およびライフセービングの発展には、競技会を継続的に開催することが重要であると考えます。

そのため、国内における感染状況および社会情勢を注視しながら、可能であれば、必要な感染対策を施した上で、競技会の開催を目指していきます。

秋の競技会が開催され、それらがライフセーバーの活躍する場となり、国内においてライフセービングを奨励する機会となることを願います。

### 記

1. オーシャン競技会は、開催の確率を上げるため、可能な限り日程を後ろ倒して実施する。



- ジュニア/ユース/マスターズ選手権（サーフ）は9月末開催を目指す。
  - 学生選手権は、予定通りの日程での開催を目指す。
  - 全日本選手権における各地の予選会は開催せず、本戦の3日間で開催を目指す。
  - オーシャンサーフチャレンジ in 白浜は、従来は近畿ブロック予選の日程と併せて開催していたが、予選会中止に伴い別日程での開催を検討する。
2. 11月以降のプール競技会日程は、当初発表の通りで開催を目指す。
3. 開催の可否については、感染状況および社会情勢を見極めながら判断していく。

#### 4. 日程（案）

	場所	元日程	新日程案	コメント
近畿ブロック予選	白良浜（和歌山県）	9/12(土)	開催中止	
北関東ブロック予選	御宿（千葉県）	9/19(土)-20(日)	開催中止	
南関東ブロック予選	平塚（神奈川県）	9/19(土)-20(日)	開催中止	
東海ブロック予選	下田白浜（静岡県）	9/19(土)-20(日)	開催中止	
ジュニア/ユース/マスターズ（サーフ）	外浦（静岡県）	8/29(土)-30(日)	9/26(土)-27(日)	開催可否 検討中
学生選手権	御宿（千葉県）	10/3(土)-4(日)	変更なし	
全日本選手権	片瀬西浜（神奈川県）	10/10(土)-11(日)	10/9(金)-11(日)	金曜日からの 3日間開催
オーシャンサーフチャレンジ in 白浜	白良浜（和歌山県）	9/13(日)	10月25日	開催可否 検討中

\*開催地となる自治体、都道府県協会、加盟クラブとの受け入れ体制を調査中である。

#### 5. 全日本選手権のあり方

- 予選会を中止し、本戦のみを実施する。
- 実施種目を増やすため、平日の金曜日を含めた3日間、且つサーフエリア2面体制での開催とする。
- それでも全種目の実施は難しいため、個人種目を優先する。チーム種目については、一部で



も実施が可能か引き続き検討していく。

- 予選会中止と3日間開催によるデメリットとしては以下が考えられるが、開催することのメリットがそれを上回ると考える。
  - ◇ 平日となる金曜日に一部種目を実施することで、一部の選手が出場しにくい。
  - ◇ 競技エリアの数が増えることにより、各チームからはより多くのオフィシャル選出が必要。
- 予備日については別途設定できるか検討する。

## 6. 競技会開催時の安全対策

公益財団法人日本スポーツ協会発表、「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドラインについて」に基づき、競技特性に応じた感染拡大予防対策を講じる。ガイドラインがアップデートされたり、上部組織によるものが発表されたりした場合には、必要に応じて参照するガイドラインを変更する。

公益財団法人日本スポーツ協会

スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドラインについて

<https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4158&fbclid=IwAR0DpJmnEC3UdS5oZ06z9wiGE40ndyKARRetTZxVXAsdDxPJXdbWZL9Y0d4>

- その他

今後の国内における感染状況を注視しつつ、状況が変化する場合には上記方針を見直します。

以上

公益財団法人 日本ライフセービング協会

ライフセービングスポーツ本部

info@jla.or.jp



水辺の事故ゼロをめざして  
日本ライフセービング協会